

「特産品もない、それどころじゃない・・・こんな時・・・」

# 「ハコモノ先行で『夕張』のようにならないか不安や」

## 意向調査を大事なこととほみんなで決めよう

5日に開会した甲良町議会6月定例会は、6日予算・決算常任委員会を開き、12日が最終日となる見込みです。  
最終日は、各付託案件の委員長報告、討論、採決に加え、7月に改選される農業委員の議会推薦（4名）、議員報酬の引下げ議案が提出される予定です。その後、一般質問が行なわれます。

町当局がすすめる「ふるさと交流村」の計画に、町民の中には色んな不安が広がっており、全住民の意向調査が求められます。西澤議員が代弁して質問に立ちます。  
西澤議員の一般質問の要旨は次のとおりです。  
【以下は再録】

ゴミ処理の基本を行政の責任で  
1、燃えるゴミの週2回収集の実現を。集回は甲良町だけ。  
2、ゴミステーション増設の要望に行政の責任で対応を。  
3、家庭での焼却禁止の指導を徹底すること。町有地の清掃に責任をもつこと。

### ゴミ処理広域化

1、「広域化」の総括を行ない、自律した町独自の責任を明確に。  
2、地質調査の結果はどのようなものか。  
3、軟弱地に巨大施設を強行するののか。  
4、財政規模の大筋の積算をしているか。  
ふるさと交流村構想について  
1、「せせらぎのまちづくり・・・」の反省が必要。町民の自立、所得の向上が目標に定まっていたか。乱脈な同和行政

の後始末が課題にあげられていたか  
2、「赤字になるようなこととはしない」との根拠はどのようなものか。  
いかなる経営形態になるうとも町の投資回収責任は免れることはないのでは。  
いかなる収益をみこんでいるのか。  
「経営にタッチしない」とはどのような意味か  
収支見通しをどのように考えているのか  
この事業が「農業振興」「地域振興」と単純に結びつくのか。その前提が成り立たないと考えるが。  
3、「農業の直接支援」に手をつけた矢先。成果は未知数、まだ先。なのに「埋め立て」「設計・建設」は凍結を。  
4、町民意向調査を実施するべきだが。  
5、なぜ、コンビニ誘致に重きを置くのか。防災協定・日常管理、特産品の販売をコンビニに託すのか。  
6、(仮称)「推進委員会」の類の設置を考えているか。その場合メンバーの構成等は。



## 傍聴にどうぞ

6月議会最終日  
12日(木)  
9:00 開会

☆委員長報告・討論・採決その他。その後、一般質問。

☆9:00 から全協が開かれる予定で、本会議は若干ずれる見込み。

☆本会議はどなたも傍聴できます。

## 甲良民報

2008年6月8日 384号  
発行責任：日本共産党甲良町支部  
代表：西澤伸明 甲良町在土 463  
Tel.Fax38-4949